

会社設立 高校生が体験

室 蘭

高校生が商品の仕入れ・販売などを体験する「高校生チャレンジ・ショッピングinむろらん」(室蘭商工会議所主催)が28日から、室蘭市中島町のホテルサンルートで始まった。参加した市内の高校に通う21人が模倣会社の設立や販売計画書の作成などを体験した。

若年層の起業のきっかけづくりを目的に初めて開催。この日は、商議所担当者から商品販売のルールや一連のスケジュールについて説明を受けた。

高校生らは3人1組で模倣会社を設立し、社長や各部門の責任者と会社名を決定。続いて、設立した会社の目標、販売する商品の構成や価格帯、市場のニーズなどを検討し、販売計画書を練り上げた。

「私が社長」

さらに、8万円の予算内で室蘭・釜石の特産品が紹介されている商品リストを見ながら、実際に販売する商品を決め、発注書を作成した。グループ内では「室蘭の特産品を扱っていい」と「出来るだけ単価の安い商品を出そう」など黒字を目指すために活発な意見交換を行っていた。

海星学院高校の奈良岡圭吾さん(2年)は「体験を通してコミュニケーション能力を磨いていきたい」と話していた。今後は、予算の範囲内で準備を進め、3月22日に室蘭市中島本町モルエ中島で行われる商売体験に臨む予定だ。

(高橋紀孝)



実際に販売する商品などについて意見が交わされていた「高校生チャレンジ・ショッピングinむろらん」